放課後等
デイサービス

事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024 年 2 月 1 日

事業所名チャイルドハート東海豊橋

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	2	0	法令に準じたスペースの確保はしているが、全力で身体を動かすので狭く感じる事もある。屋外や体育館の利用を積極的に取り入れている。
	②	職員の配置数は適切であるか	8	1	0	利用人数に合わせ法令に基づき設置、また、基本それ以上の配置をしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3	4	事業所が2Fにある為階段があるので昇降時には職員が付き添っている。また、所々段差は見られるが危険と思われる箇所を周知し安全確保に努めている
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	2	0	支援の振り返り、支援の向上、問題点、改善など日々職員間でミーティングやLINE、研修などで周知に努めている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	2	0	1回/年（11月）の保護者様に評価をしてもらい、問題点を挙げ職員間で周知している。また、問題点を挙げ話し合いの上改善に繋げている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	4	0	チャイルドハートグループのHPに毎年3月までに掲載している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	4	1	今後必要に応じて検討する
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	1	0	1回/月社内研修、チャイルドグループの研修、外部研修の積極的な参加をしている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	保護者様の意向、お子様の気持ちを踏まえ職員間でニーズを分析し、相談支援計画に基づきサービス計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	2	0	統一したアセスメントシートを活用し、必要に応じて見直しをしている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	2	0	子ども達の意見も踏まえ、特性を考え、目的をもって活動プログラムを職員間で話し合い立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	1	0	子ども達の自主性を考慮し、満足感や達成感が得られるように工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	2	0	休日、長期休暇は社会活動を多く取り入れ社会的ルールやマナーが身に付くようにしている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1	0	支援時間の中で個人的な活動と集団的活動を組み合わせて設定している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	0	朝の社員間でミーティング及び昼の出勤者全員のミーティングで活動内容、活動中の留意点、役割分担やヒヤリハットの振り返りなどを確認している

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	1	0	翌日のミーティングで振り返り、気づき、問題点、改善点などを話し合い、出勤していない職員には共有LINE又は日報で確認してもらう
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	0	日々支援記録を入力し、職員間で共有している。特記事項があれば話し合い改善に努めている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	1	0	1回/6ヶ月に保護者への聞き取りを行い、個別支援計画の見直しを行っている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	8	1	0	ガイドラインを基本とし支援を行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	1	0	基本、児童発達支援管理責任者が出席している。また、他児童指導員も参加できるように把握している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8	1	0	常に情報が共有できるように先生方とはコミュニケーションを図りお迎えの時は情報共有している。学校によって連絡調整などが違うので学校に合わせ対応を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	3	1	現在は受けいれはない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	2	0	利用前に必ず利用していた幼稚園や児童発達支援事業所等に訪問し情報を得ている
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	5	0	要望があれば支援内容等の情報を提供する事が出来る。今のところは相談支援事業所を通して情報提供している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	6	0	研修開催時には必ず参加している
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	5	1	交流の機会は設けていないが、公園へ行くと地域の子供たちとの関りができる
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	4	1	開催時には必ず参加している
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	1	0	毎回の活動記録、送迎時、電話などで保護者様と情報を共有している
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか	4	5	0	訪問や電話、面談を通し助言、アドバイスをしている

保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	0	0	利用契約の際に支援内容や利用者負担額等書面と共に説明をしている
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	1	0	お悩みや相談があれば個々に面談や訪問し助言やアドバイス等の時間を設けている
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	6	2	コロナ以降開催はしていないので徐々に開催したいと考えている。保護者同士の連携を希望されている保護者様もいらしゃいますので計画をしていきたい。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1	0	苦情解決責任者を設置し、苦情があった場合は迅速に対応に心がけている。職員間で話し合い書面に残し、保護者様には丁寧に回答をしている。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	2	0	毎月通信を発行し、活動の様子を発信している。また、行事予定も発行し、行事の目的や詳細を伝えている。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	9	0	0	秘密保持の研修を1回/年行い職員間で周知し、知りえた情報を漏らさない、通信やInstagramなどの写真掲載の時は特に注意をしている。
	㊱	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	0	保護者様には状況に合わせ連絡記録(HUG)や電話、メール、訪問にて情報を伝えている。お子様にはその子に合わせ言葉や視覚的ツールで伝えるようにしている。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	6	1	特別な行事の開催は行っていない。
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	0	0	各マニュアルを作成し、1回/年社内研修を行い周知している。緊急時の対応・感染症対策に対しては年度始まりに保護者様に書面にて通知している。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	0	1回/6ヶ月火災・地震・災害を想定し避難訓練を行っている。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	0	マニュアルを作成し、社内研修を行う。積極的に外部研修に参加している。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	0	0	事業所で話し合い個別支援計画に記載しそれに基づき保護者様へ説明をし、了解を得ている。また、定期的に職員間で研修を行っている
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	1	0	全利用者様に契約時確認している。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0	0	事例が発生した場合事実を記載し、翌日以降職員間で話し合い共有している。次に起こらないように対策を考えている。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。